

鍛錬坂



奈留高校
学校だより
第123号

校長室から

「謙虚な心」

校長 城 美 博



例年になく暑い日が続いております。暦の上ではすでに秋なのですが、まだまだ残暑が残りそうもありません。また、8月31日（水）は二百十日で、この時節は台風の発生・来襲が多いと言われております。十分お気を付けください。

さて、今夏はリオデジャネイロオリンピックで明け暮れたように思います。日本選手団の活躍は目覚ましく、メダル獲得数は過去最高となりました。そんな選手たちの競技後のインタビューで、周囲の人々への「感謝」という言葉を何度となく耳にしました。国民の期待を一身に受ける立場の重圧というものは、私たち凡人には想像もつきませんが、そのような一流の選手たちから、周囲の支えに対する「感謝」という謙虚な言葉が出てくるのは、暑い夏の一服の清涼剤にも似て、心の中を涼風が吹き通うような爽やかな気持ちになりました。

翻って私たちの日常生活ではどうでしょうか。よく考えてみると、自分一人の力で何かを達成できることはほとんどなく、何かしら周囲の支援、助力に支えられていることに思い至ります。しかしながら、うまくいかないことや困難なことに対して、自分の努力不足を棚に上げ、その原因を自分以外のものに求めがちではないでしょうか。自分自身は努力を怠らず、その上で、周囲の支えがあったからこそ成し遂げられたと考えることができたとしたら、なんと素晴らしいことかと思えます。

1学年より

7月末から8月上旬の間の3日間、主に長崎市内の福祉施設や菓子店などでインターンシップ事業が行われました。事業所での研修はもちろんですが、乗り慣れない市内電車やバスの利用、地元から離れた場所での宿泊を通していろいろなことを学んだようです。普段は島内にいて、大勢の人と関わったり、複雑な交通網を利用する機会がない奈留高生にとっては、大変貴重な経験でした。与えられた機会に感謝して自分の成長の糧としてほしいと思います。「いろいろあって忙しくて大変」と思いながら取り組むのと、「この機会に〇〇ができるようになる」と思いながら取り組むのと、あなたはどちらがよいですか？

2学年より

「暑さ寒さも彼岸まで」といいますが、今年のお彼岸は9月19日～25日だそうです。それまでこの暑さが続くと思うとうんざりしますが、ポジティブに考えれば、後1ヶ月弱で秋を迎えることができるわけですね。また、この慣用句は「辛いこともいずれ時期が来れば去っていく」という意味として使われることもあります。先月もこの欄に書きましたが、今、私が生徒に一番伝えたいことは【忍耐力】の大切さです。学習に部活動、文化祭に体育大会などなど。すべては【忍耐力】との勝負です。**自分との勝負**なのです！自分に負けるな2年生！

PS 気が向いたら、先月の鍛錬坂ももう一度読んでみてください。

3学年より

7月末に行われた野球の北部九州大会で本校野球部が敗退し、全ての部活動で3年生が引退を迎えました。高校生活の中で、「文武両道」とよく言われますが、部活動は「武」に相当することが多いのではないのでしょうか。さて、その部活動を通して、学んだことは何だったのでしょうか。「礼儀・マナーの大切さ」「技術や体力の向上」「感謝の気持ちや思いやりの精神」「仲間の大切さ」「厳しい練習に打ち勝つ体力・精神力」「楽しさ」「悔しさ」・・・それは一人ひとり違うものかもしれませんが、しかし、仲間や顧問の先生方、保護者の方々と過ごした時間はみんな同じ。奈留高生であったからこそ経験できた大切な時間。特に、3年生のみなさんは、全ての部活動を全員で協力し合い、応援し合った学年であったように思います。この大切な仲間と共に、次は一人ひとりの進路実現に向けて全力で2学期を駆け抜けていこう！

9月の行事予定

16 (金)	体育大会予行予備、就職試験開始
1 (木)	始業式、容儀検査、実力テスト
2 (金)	早朝補習前期開始、文化祭準備
17 (土)	3年対外M、3年夜学④、土学③
18 (日)	3年対外M
4 (日)	文化祭、人生の達人セミナー
19 (月)	野球部県大会～21 (水)
5 (月)	文化祭代休
20 (火)	環境整備作業予備日
6 (火)	車体検査
23 (金)	体育大会設営
9 (金)	窓ふきデー、早朝補習前期終了
25 (日)	小中高合同体育大会
12 (月)	安全点検
26 (月)	体育大会代休
15 (木)	体育大会予行
29 (木)	生徒会役員改選立会演説会・投票

平成28年度 奈留高等学校
文化祭
Change!～新たな自分に～

平成28年 9月4日 (日)
9:30 オープニングセレモニー
午前の部：歌唱コンクール
クラス演目
吹奏楽部演奏
様々な作品展示あり
午後の部：「遠田公夫氏による講演」

第9回小中高合同体育大会
テーマ
『絆(きずな)』

平成28年 9月27日 (日)
雨天時：総合体育館

児童生徒の雄姿を是非ご覧ください！！
当日、PTA・愛育会参加の綱引きを開催
予定です。奮ってご参加ください。

進路ガイダンス

7月26日(火)、3年就職希望者と1・2年生を対象に「若者の職業観」のテーマで講演がありました。長崎市で若者の就職サポートをなさっている浜民夫先生をお迎えし、現在の人間関係の築き方、保ち方が、幅広い年齢層が働く職場では大切だということなどを教えていただきました。



3年夏季学習会

8月2日(火)～7日(日)の6日間、3年生の4年制大学志望者による夏季学習会が行われました。朝8時半から夜は21時過ぎまで、自ら立てた計画のもと、自学と講義に取り組みました。長時間の学習によって、受験勉強の困難さに改めて気づくとともに、「自分にはできる」という自信が芽生えてきたようです。



企業研究発表会

8月18日(木)、3年就職希望者による志望企業の研究発表会が行われました。企業の特徴や理念と自分の適性がマッチしているのか、同業他社との違いは何か、それぞれが悩みながらも資料を作成し、評価担当の先生方の前で発表することができました。9月半ば以降に始まる就職試験に活かされることを期待します。



奈留高職員
ペンリレー



井手 篤 先生



パソコンでレポートや論文を作成できない大学生が増えていることが問題になっています。この一因がスマートフォンやタブレット端末が普及し、パソコンを所持していない家庭が増加したことであると言われてます。文部科学省が平成26年度に実施した「情報活用能力調査」によると小学5年生の平均タイピング速度は、わずか分速5.9文字しかなく、平均10秒に1文字程度しか入力できないという実態が明らかになっています。高校を卒業して就職する生徒がいることを考えれば、さらに深刻な問題だと言えます。皆さんのキーボード入力スキルは大丈夫だとは思いますが…。

平和学習

8月9日(火)、長崎に原爆が投下されて71年目の日に平和学習を行いました。今年、太平洋戦争の概要と長崎原爆の被害を資料や写真を通して学習したあと、高校生が制作したラジオ番組を通して、被爆者が戦後どのように生きてきたのか学びました。最後に、放射線の研究で知られ自らも被爆した永井隆博士の『この子を残して』を校長先生に朗読していただきました。

命が蔑ろにされる悲惨な戦争の実態と、それを生き延びた人々の心情に触れながら、平和の尊さを考える機会となりました。以下は、生徒の感想文からの抜粋です。

- ・実際に被爆された方々が亡くなられていき、戦争を経験した方々がすくなくなり、日本全体の戦争に対する意識が薄れています。二度と同じことを繰り返さないためには、今を生きる私たち若者が重要になってくると思います。戦争の恐ろしさを世界中に、後世に伝えていき、二度と同じことを繰り返さないようにします。
- ・今回の平和学習を通して、ただ戦争はいけないということを抽象的に捉えるだけでなく、具体的に考えることが大切だということが分かりました。校長先生がおっしゃられたように、もし自分だったらと考え想像することがとても大切だと思いました。そうすることで戦争の恐ろしさが現実味を帯び、平和な世の中に感謝をすることができるのではないかと思います。



軟式野球部

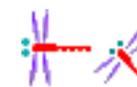
第61回全国高等学校軟式野球選手権 北部九州大会に出場しました。試合結果は以下の通りです。

1回戦 対 八女学院高校(福岡代表)
4-5 負け (延長10回)



序盤に効果的に得点を重ね、長崎県代表として素晴らしいプレーの数々を見せてくれましたが、一歩及ばず、悔しい結果となりました。今大会が3年生にとって最後の公式戦となりました。保護者の皆様を始め、これまで多くの方々のご理解・ご協力に支えられ、活動することができました。今後、新チームに移行しますが、これまでと変わらぬご支援を宜しくお願いいたします。

新 任 者 介 ダニカ ウェルズ 先生



はじめまして! My name is Danica. I am the new ALT for Naru. I arrived on the island on August 4. It is a very beautiful island! I am from Nova Scotia, Canada. It is popular for fishing and lobster. I am excited to meet you all!